

「第二学校給食センター跡地の利活用並びに市立やまとあけぼの学園の廃園及び市立狭山保育園の段階的な廃園の検討について」のパブリックコメントにおけるご意見等と市の考え方について

第二学校給食センター跡地の利活用並びに市立やまとあけぼの学園の廃園及び市立狭山保育園の段階的な廃園の検討について、パブリックコメントを実施したところ、次のとおりとなりました。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。

1 提出された意見の数及び提出した市民等の数

73件 42人

2 意見の提出期間

令和3年6月15日（火）から令和3年7月14日（水）まで

3 提出された意見及び意見に対する市の考え方

別紙のとおり

※参考

公表日時 令和3年8月31日（火）

公表方法 市公式ホームページ及び窓口設置（保育課、狭山保育園、やまとあけぼの学園、給食課）

No.	意見の内容	市の考え方
1	<ul style="list-style-type: none"> 現在、やまとあけぼの学園で行われている送迎サービスは、児童発達支援センター運営事業者公募の際に必要な事業として募集要項に入れていただきたいと思います。卒園後、バスで登下校が行われる特別支援学校へ進学するお子さんが多数おり、通園期間の送迎バスの利用は就学に向けた訓練になっています。私の子供がやまとあけぼの学園を利用していましたが、小学校入学時に通学バスの利用を抵抗なくできたのは、日々の通園バスの送迎で慣れさせてもらえたおかげです。親と離れて登園することは、お子さんの自立にもつながります。送迎の廃止は利用しているお子さん、保護者への影響がとても大きいのではないのでしょうか。また、園のバスが市内を走ること、バス停でお子さん達の姿が見えることで地域に存在を知ってもらい、地域社会への参加へつながるのではないのでしょうか。総合福祉センターは～とふるは運営が民間に変わっても送迎サービスが継続されているので、同様にサービスの継続をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センターの運営事業者を公募する際には、やまとあけぼの学園で現在実施している事業やバス送迎等の実施を募集要綱に盛り込む予定です。
2	<ul style="list-style-type: none"> 9月から施行される医療的ケア児支援法で医療的ケア児支援センターの設置が定められました。新設の児童発達支援センター内に医療的ケア児の支援の仕組みも入れられるようにしてほしいです。保護者にとっては相談・支援の窓口が複数になってしまうと負担になるので、1か所できるとありがたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。
3	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援事業で、自園調理の給食の提供をしてほしいです。摂食の機能が未発達で形態食が必要なお子さんには発達に合わせた食形態の給食を提供していただき、安全に美味しく食べられるようになると嬉しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準第10条第1項において、調理室を設けることとなっています。
4	<ul style="list-style-type: none"> 現在のやまとあけぼの学園の職員、利用者の保護者の意見を聴く機会を設けていただき、新施設を現場の声を活かしたものにしていきたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備運営事業者との引継ぎにつきましては、今後、プロポーザル（事業提案）方式での公募により、施設整備運営事業者を選定した後、情報提供や意見交換、事業者との顔合わせ等、事業の進捗に応じた対応を行っていきたくと考えています。 また、引継ぎにつきましては、お子様の特性や発達状況を十分に踏まえ、丁寧に行っていくよう、施設整備運営事業者と調整を図っていきたくと考えています。
5	<ul style="list-style-type: none"> インクルージョンを進めるために、障害のある無しに関わらず同じ場所で過ごせる園にしていきたいです。子どもの頃から多様性を学ぶことは、とても大切だと思います。お子さん同士が関わることで、これまで障害のある人と分けられて育ってきた保護者にも理解の機会が生まれるのではないのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。
6	<p>児童発達支援センターについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在やまとあけぼの学園にて障害児相談支援を利用している者が、今後希望する事業所へ速やかに不安なく移れるよう、十分な受け皿の確保とサポートをお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センターにつきましては、児童発達支援に関する東大和市における中核的な支援機関として、保健センター、子ども家庭支援センター及び保育所等の子育て支援施設、その他関係機関との情報共有等の連携により、保育所等訪問支援や相談支援等の地域支援の充実が図られ、市全体における障害のある児童への支援体制の向上が期待できるものと考えています。 これらの機能を発揮できる、ノウハウや知見のある施設整備運営事業者をプロポーザル（事業提案）方式による公募において選定し、お子様の特性や発達状況を十分に踏まえ、丁寧な引継ぎを行っていきたくと考えています。
7	<ul style="list-style-type: none"> 東大和での継続的な療育・生活の為、児童発達支援センターと併せて就学後の放課後等デイサービスの開設や卒業後の相談支援事業も連携して行なって頂きたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センターにつきましては、児童発達支援に関する東大和市における中核的な支援機関として、保健センター、子ども家庭支援センター及び保育所等の子育て支援施設、その他関係機関との情報共有等の連携により、保育所等訪問支援や相談支援等の地域支援の充実が図られ、市全体における障害のある児童への支援体制の向上が期待できるものと考えてい

		<p>ます。</p> <p>これらの機能を発揮できる、ノウハウや知見のある施設整備運営事業者をプロポーザル（事業提案）方式による公募において選定し、お子様の特性や発達状況を十分に踏まえ、丁寧な引継ぎを行っていただけるよう、施設整備運営事業者と調整を図っていききたいと考えています。</p>
8	<p>整備運営事業者について 公募の募集要項にバス送迎を盛り込むとありますが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害の種別を問わない受入れ ・ 医療的ケア児への対応 ・ 形態食対応を含む、給食提供の実施 ・ 外部指導員によるリハビリの継続実施と就学に向けての連携も加えて頂くことを希望します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童発達支援センターにつきましては、児童発達支援に関する東大和市における中核的な支援機関として、保健センター、子ども家庭支援センター及び保育所等の子育て支援施設、その他関係機関との情報共有等の連携により、保育所等訪問支援や相談支援等の地域支援の充実が図られ、市全体における障害のある児童への支援体制の向上が期待できるものと考えています。 <p>これらの機能を発揮できる、ノウハウや知見のある施設整備運営事業者をプロポーザル（事業提案）方式による公募において選定し、お子様の特性や発達状況を十分に踏まえ、丁寧な引継ぎを行っていただけるよう、施設整備運営事業者と調整を図っていききたいと考えています。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東大和市は子育てしやすい街として評価が上がっています。ぜひ、どんな子供でも安心して大人になっていける街であって欲しいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご意見として承ります。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先ず、今回の近隣住民説明会について、7月5日に案内を投函されて7月10日に説明会開催では、期間が余りにも短すぎる。参加したくても参加出来ない状況と考える。これは、何故急な開催の案内だったのか。また、意見書の受付期間も短すぎると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣住民説明会の開催につきましては、令和3年6月15日号の市報及び市公式ホームページにおいて、公表してまいりました。しかしながら、ご覧いただけない方を考慮し、第二学校給食センター跡地から半径約200mにお住まいの皆様へに通知を配布させていただきました。 <p>パブリックコメントにつきましては、市の要綱に沿い、行政上の意思決定につきまして、市民の皆様から意見を求め、提出された意見に対する市の考え方を公表するとともに、意見を考慮して意思決定を行う手続きとして実施しているものであり、第二学校給食センター跡地の利活用並びに市立やまとあけぼの学園の廃園及び市立狭山保育園の段階的な廃園の検討についてのパブリックコメントにつきましては、パブリックコメント実施要綱に基づき、実施しました。</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第二回の近隣住民説明会は、あるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回目の近隣住民説明会を7月5日に、第2回目の同説明会を7月10日に実施しました。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回投函された文書を読む限り、近隣住民の事はどうでも良く、決定事項を単に伝えるだけの文章に感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご意見として承ります。
13	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物の設計図などが分からない為、イメージがわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設計図につきましては、今後、プロポーザル（事業提案）方式による公募により選定した施設整備運営事業者から提案を受ける予定です。
14	<ul style="list-style-type: none"> ・ 何故この場所なのか。小学校の通学時間と保育園の登園時間が重なり、交通の危険が生じないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市立第八小学校と隣接する立地である利点を活かし、児童発達支援センターを利用する児童が、間近に小学生の姿や行動等を見ることができ、小学生との交流が可能となること等により、児童の発達や成長段階において、双方の児童にとって相乗効果を生み出し、多様性を認め互いに尊重し合える場所となり得るものと考えています。また、施設と小学校の緊密な連携や情報共有も可能とするものと考えています。 <p>施設整備工事にあたっては、周辺地域の生活環境の安全安心な保全に配慮した対策を講ずるよう整備運営事業者に求めています。</p>
15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者の送り迎えで、道路上に駐停車しないように指導出来るのか。特に雨の日に送り迎えの駐車列が出来て、近隣住民の迷惑や通学する小学生が安心して通学出来るのか。 <p>現に立野みどり保育園前では、保護者が送り迎えで歩道上に駐車して、歩行者が車を避けて通るところも目撃されている。</p> <p>いずれにしても、民間が経営するという事なので、市は責任を持たないでは困る。業者との</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ プロポーザル（事業提案）方式での公募により、施設整備運営事業者を選定した後、情報提供等事業の進捗に応じた対応を行っていききたいと考えています。

	<p>取り決めは、しっかり責任を持って指導してもらいたい。</p>	
16	<ul style="list-style-type: none"> 建物の設計図などが出来た時には、また住民説明会が開催される事、案内から開催まで’十分’な期間を設ける事などを望む。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。
17	<ul style="list-style-type: none"> 跡地の利活用は市立狭山保育園の段階的な廃園の検討となんの関連があるのか不明確で、一緒にパブリックコメントの実施をやめ、単独で実施して頂きたいです。 狭山保育園の廃園検討中にもかかわらず、また唯一各クラス空きがある認可保育園の入園募集停止は市民の保育権利を阻害したと思い、即時撤回を求めます。 	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントにつきましては、市の要綱に沿い、行政上の意思決定について、市民の皆様から意見を求め、提出された意見に対する市の考え方を公表するとともに、意見を考慮して意思決定を行う手続きとして実施しているものであり、第二学校給食センター跡地の利活用並びに市立やまとあけぼの学園の廃園及び市立狭山保育園の段階的な廃園の検討についてのパブリックコメントにつきましては、パブリックコメント実施要綱に基づき、実施しました。 狭山保育園の段階的な廃園につきましてのパブリックコメントを行うことは考えていません。 現在、ガイドラインに基づき、狭山保育園への入園申込の停止を継続させていただいています。このことにつきましては、職員及び保護者の皆様からのご意見を伺いながら、引き続き、検討していきたいと考えています。
18	<ul style="list-style-type: none"> 今まで公立の狭山保育園で対応して頂いた一時緊急保育、コロナ中にも対応してきた他の保育園休園時保育など、公立だからこそ迅速対応できたこと、唯一の公立保育園の使命、役割を軽視せず、必要十分な検討を求めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育園の位置付けと役割につきましては、公私における意義・役割に差異はなく、市内の認可保育園の全てが、子どもたちに対し、適切な質の高い保育サービスを提供するよう体制の整備を行うことが、市の責務であると考えています。
19	<ul style="list-style-type: none"> 市立狭山保育園園舎の老朽化が廃園の一因としていますが、47年間施設の修繕、設備の交換など行わなかったのでしょうか？また、使用しながら建物の修繕も可能のことはご存知でしょうか？廃園検討の前に、修繕方法など必要十分な検討を求めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 廃園までの期間で、現園舎につきまして、老朽化の進行により、修繕が必要な場合には、適宜修繕を行い、安全安心な保育サービスを提供するよう努めます。
20	<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員の採用試験への応募が少なく、50～70歳代が中心としているが、正規職員の募集と応募者はどうなっているのでしょうか？ 転園希望は優遇措置を検討するとしているが、実際転園となると、慣らし保育など、育児休暇が終わっている共働きの家庭にとってはとても対応できません。その辺はどう措置をとって頂けますか？ただ点数をつけるだけではなく、もっと実現可能な措置を検討してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 東大和市における保育士（事務）の募集を行った年度の採用状況は次のとおりです。 令和2年度実施採用試験 受験者24人、採用者1人 平成30年度実施採用試験 受験者22人、採用者3人 現在在園している最小年齢児が卒園となるまで、継続して運営することとし、市から転園をお願いすることはありません。転園につきましては、保護者のご希望によって、転園にあたっての優遇措置を検討しています。
21	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園は立地も良く、東大和の大自然、多摩湖、東大和公園など色んな所へ子どもたちを連れて行ってくれ、たくましく育ててくれるところです。又、どろんこ、シャワーなど、子どもたちがのびのびと遊び、成長させてくれるところは狭山保育園しかありません。 廃園には反対します。 	<ul style="list-style-type: none"> 狭山地域につきましては、多摩湖と狭山丘陵を背景にした良好な住環境が維持され、都立東大和公園や都立狭山公園等も整備された、自然環境に恵まれた立地であると認識していますが、保育需要は、地域的に子育て世代が少ないことや送迎するのに不便であること、女性の就業率の上昇を見込んでも、狭山保育園における需要の拡大は、限定的なものになると考えています。
22	<ul style="list-style-type: none"> とつぜんの通知でおどろきました。 子供の通った保育園がなくなるのは正直悲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。
23	<ul style="list-style-type: none"> 給食センター跡地利用と狭山保育園の廃園にどのような関係があるのか不明。 7 現状と課題に挙げられている①～③の理由は、いずれも廃園を決めるにあたって大きな理由とはならない。(①建替のための予算を阻んでいなかったのか②他の私立保育園に比べ宣伝、広報等をほとんど行っていないことによる③新規職員を採用し、ベテラン保育士は民間に出向などの方法もあるのでは) 	<ul style="list-style-type: none"> 第二学校給食センター跡地における、施設整備につきましては、児童発達支援センターと公益性の高い認可保育所等の子育て支援に資する施設を併設して整備することにより、市における待機児童の解消と保育の質の向上という両方の対策を図ることが可能となるものと考えています。 また、狭山保育園の7. 現状と課題等につきましては、園舎の老朽化、及び地域における待機児童の減少及び会計年度任用職員の採用試験への募集が少ないこと等を考えていますが、

		<p>それらの問題を解消するために、段階的な廃園の検討を行うこととしています。</p> <p>① 建替えの予算につきましては、第5次行政改革大綱推進計画において、狭山保育園の運営方法について民間活力導入を含めた、あり方を検討していたため、予算は計上していませんでした。</p> <p>② 宣伝・広報等につきましては、園庭開放により、入園前のお子さん、保護者の皆様にPRをしていました。</p> <p>③ 保育士につきましては、平成31年度に3人、令和3年度に1人を新規採用しました。</p>
24	<ul style="list-style-type: none"> 子育てしやすい町とアピールしている ゆったり日和と多摩湖、狭山公園とアピールしている → 保育に多摩湖や狭山公園を利用するのが東大和市のアピール方針に沿うのではないかと、狭山保育園の立地環境は最高。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。
25	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントに先行して、保育園利用者に廃園が決定したかの様な説明会を開いており手続的に順序が違うのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントにつきましては、市の要綱に沿い、行政上の意思決定について、市民の皆様から意見を求め、提出された意見に対する市の考え方を公表するとともに、意見を考慮して意思決定を行う手続きとして実施しているものであり、第二学校給食センター跡地の利活用並びに市立やまとあけぼの学園の廃園及び市立狭山保育園の段階的な廃園の検討についてのパブリックコメントにつきましては、パブリックコメント実施要綱に基づき、実施しました。 説明会につきましては、令和3年5月31日に開催された東大和市議会議員全員協議会において、説明を行い、時期を空けることなく保護者の皆様にご説明することを目的としていました。
26	<ul style="list-style-type: none"> 廃園に反対です。保護者になんの説明もなく、廃園ありきで話がすすみ、移転や改築などが検討されたようにも思われません。 コロナ禍の特異的な1年をみて、園児の減少を理由にされたことも納得がいかず、自然豊かな狭山の地で保育を受ける機会がうばわれるのは非常に残念です。 市唯一の公立保育園で、市の子育て支援の活動が最もよく反映される狭山保育園を廃園にするというのは市の損失と感じます。 移転や改築などで老朽化問題を解消し、保育園を存続させることを強く望みます。 	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の園舎を建替えて運営した場合、建設費として4億円以上、その後の運営費として年間2~3億円の経常的な費用が必要となると見込んでおり、昨今の市全般にわたる厳しい行財政状況の中で、今後、狭山保育園を建て替えて運営を行うことは困難であると考えています。
27	<ul style="list-style-type: none"> 市役所から上記案件のガイドラインが届き、まず最初に思ったのが「一方的すぎるのではないかと、勝手すぎる」という怒りでした。説明会という名の朗読会はあまりにもひどすぎる内容で納得いきません。私の場合は第一子目で(0歳児クラス)育児も保育園に入れてることもすべてが初めてで不安だらけなのにやっと決まった保育園もなくなってしまふ(卒園まで在園OKと言われても転園していく子が増え、残されていく子たちがかわいそうでなりません。)のは更に不安でいっぱいです。廃園が正式に決まっていないうち、園児を新規募集しないのはおかしいですし、数年先第二子目も狭山保育園に入れるつもりです。まだ数ヶ月の月日しか、この保育園で生活していませんので、大好きな先生のお話や思い出も少ないかもしれません。(他の子たちよりは)ですが、これからたくさん作っていく未来ある多くの子供たちを見捨てないでください。 つらい、さみしい思いを子供にさせたくありません。どうか廃園にしないで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明会につきましては、令和3年5月31日に開催された東大和市議会議員全員協議会において、説明を行い、時期を空けることなく保護者の皆様にご説明することを目的としていました。
28	<ul style="list-style-type: none"> 東大和市が保有する公共施設全般に対して、維持管理を目的とする長期修繕計画等の策定がしっかりされているのか疑問に思い、その中に狭山保育園は含まれていなかったのが気に 	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の園舎を建替えて運営した場合、建設費として4億円以上、その後の運営費として年間2~3億円の経常的な費用が必要となると見込んでおり、昨今の市全般にわたる厳しい

<p>なりました。</p> <p>国から市に財源が入っているのに関わらず、何の対策もせず「立地が悪いから」「古いから」と捨てるだけで、多摩湖、狭山エリアに居る保護者の事を考えているようには思えません。</p> <p>今回の抱き合わせにしか思えない計画には、市唯一の公立保育園を廃園にし、子育て世代の保護者をないがしろにし、邪魔者扱いするよう感じました。</p> <p>建物の修繕が難しいのは、築47年経っている為、旧耐震基準で設計されている事から明らかです。だからこそその責任として建替えの計画を出していただきたいです。</p> <p>廃園ではなく存続できるよう進めてください。</p> <p>このコロナ禍で全ての状況は一変しています。需要があるのですから供給してください。立地が悪いならそこに付加価値をつければいいじゃないですか。校庭に仮校舎を作り、建替える計画も可能かと存じます。後者が新しくなればそこに付加価値が生まれます。保育士の不足も建替えをするにあたり、募集をし、保育士の平均年齢を下げ、さらに長期に渡って狭山保育園を運営できるようにすればいいじゃないですか。スキルについても、若手保育士、ベテラン保育士が互いのスキルを共有できる為、保育士の育成も可能になると思います。</p> <p>今、提言した事は、できない事ではありません。やる気があるかないかの問題と存じます。東大和市のブランドロゴに書いてある「ゆったり日和東やまと」を体感できるのは狭山保育園だとやはり思います。転園の選択肢もありますが、保護者が負担しなくてはならない費用も増えます。経済面からも保護者として助かっている実情がある為、計画の見直しと変更をしていただきたいと存じます。</p>	<p>行財政状況の中で、今後、狭山保育園を建て替えて運営を行うことは困難であると考えています。</p> <p>説明会につきましては、令和3年5月31日に開催された東大和市議会議員全員協議会において、説明を行い、時期を空けることなく保護者の皆様にご説明することを目的としていました。また、各回における説明内容に差異が生じないように、当日は、本ガイドラインに記載しました内容のみの説明とさせていただきます。</p>
<p>29</p> <ul style="list-style-type: none"> 一方的に廃園をすると紙で渡され、説明会でも質問なし、最初に渡された用紙の読み上げとパブリックコメントのことだけ言われ、保護者の意見もなしに進められているのが腹立たしいです。 <p>入園需要の減少で廃園といっているが、4月のみでの内容で決めるのは早すぎないでしょうか？コロナのこともあり、保育園にあずける不安で行かせてない家庭もあったりするのではないのでしょうか？せめて1年から2年のデータをとってから決定すべきだと思います。</p> <p>市立保育園が無くなるとはどうゆうことですか？</p> <p>市立を無くし、新しく保育園を作る理由がわかりません。</p> <p>お金もないと言いますが、きちんとした資料を見せて下さい。</p> <p>「子育てしやすい街」をうたっておいて、このようなことになっているのとても矛盾していると思います。それならば、残しておく方向で良いのでは？</p> <p>普通に建替、および狭山保育園の良さをたくさんアピールし、児童を増やすことが重要だと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 質疑応答につきましては、新型コロナウイルス感染症における緊急事態宣言中であり、東京都内に変異株による感染拡大が進んでいることを踏まえ、市の「新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るための方針」をはじめとした感染防止対策の徹底を図らせていただくため、書面による質疑応答とさせていただきます。 <p>今後、市を取り巻く状況は、人口減少、少子高齢化の進展等による扶助費の増加が経年的に見込まれるとともに、市税の減収等による厳しい財政状況が見込まれます。市財政の厳しい状況を踏まえ、人件費の削減など経常的な支出の抑制、使用料及び手数料の見直しによる歳入確保や財政の安定化を図り、持続可能な市財政運営を展開することが求められます。「日本一子育てしやすいまち」「シニアが活躍できるまち」を展開するための行政サービスの充実を図りながらも、子どもや孫世代(将来世代)が担う将来の受益者負担が過重になることがないように、選択と集中による行財政運営を進めていくことが必要であると考えています。</p>
<p>30</p> <ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の廃園に反対です。 <p>大阪から、縁あって東京に来て、結婚し子に恵まれました。何もわからない東京で、大都会に恐怖し、そのころ東村山に住んでいましたが、知人の紹介で東大和市に引越しました。自然が豊かで、心が落ち着く場所だと。</p> <p>引っ越してから、私の調子はすこぶる良くなり、直ぐに長女を授かったと同時にこの辺りを調べました。『子育てしやすい街』で東京一人気の場所。直ぐに理解しました。</p> <p>狭山公園という素晴らしい場所、出産後、鬱になりかけた私を救ってくれたのも、狭山公園</p>	<ul style="list-style-type: none"> 狭山地域につきましては、多摩湖と狭山丘陵を背景にした良好な住環境が維持され、都立東大和公園や都立狭山公園等も整備された、自然環境に恵まれた立地であると認識していますが、保育需要は、地域的に子育て世代が少ないことや送迎するのに不便であること、女性の就業率の上昇を見込んでも、狭山保育園における需要の拡大は、限定的なものになると考えています。 <p>今後、市を取り巻く状況は、人口減少、少子高齢化の進展等による扶助費の増加が経年的に見込まれるとともに、市税の減収等による厳しい財政状況が見込まれます。市財政の厳しい状</p>

でした。毎日散歩に出かけました。緑豊かで、人も柔らかく、とても居心地の良い場所で、どんどん好きになりました。

仕事に復帰するために、保育園に登園可能な範囲でいくつも見ました。当初私は、徒歩3分の紫水保育園や、最新の教育を取り入れた谷里保育園に惹かれていました。ほかにも見学に行きました。ですが、それらより、登園するたびに登らなければいけない坂のある狭山保育園を問答無用で選びました。決める前に私の意見を伝えずに主人に聞いてきた話をすると、主人も即答で狭山保育園でした。どれだけの魅力を感じたか、とても素晴らしい保育園だと感じました。

しっかりした園庭があること、それでいて、狭山公園に散歩に出かけること、それだけではなく、他の公園などにも出ること。閉じこもった保育園生活ではなく、心豊かに育つことを感じました。

たくさん経験がある先生方がいらっしゃること、育児が初めてで身寄りもない私にとって、かけがえのない存在でした。そして、登園してからも数多く助けていただき、振り返っても、狭山保育園でなければ私たち家族はどうなっていたのだろうと、思い起こせば恐怖に感じることも思い当たります。

園舎の古めかしさも私にはとても良い印象でした。他の保育園を見てからでしたので、ボロボロ…といえばそうかも知れませんが、自身の幼少期を思い出しました。最新の設備ではないことで物の成り立ちが分かること。修繕し使い続ける建物や備品、物を大切に使う心が養われると感じました。事実、私も同じような環境で育ちましたし、娘も新しいものばかりに目を向けることなく、壊してしまったものを直して使うという考えを既に持っています。

日本の良い風習に沿った季節柄の制作物、野菜を育てて食べることなどの食育、鶏小屋にお邪魔させてもらえること、地域の交流の場としてお祭りが開かれていること、こんなに何もかも揃った保育園が他にあるのでしょうか。

耐震問題を理由に挙げられていましたが、改修済みであるのは確かだと思います。改訂された耐震基準に対して満たされていないということであれば、他の園はどうなのでしょう。危険とおっしゃるなら一つ例を挙げますが、ある保育園で、園児たちが通る通路に山のように資材が置かれ、地震が起きたら通れない、通っている最中だと埋もれるだろうとかなり心配になったところがありました。このような実際の状況把握を市は管理されているのでしょうか。

どれら資料等にも児童発達支援センターの再建について、理路整然と書かれていますが、あけぼの学園がそれに関係しているのはもちろんですが、狭山保育園にどのような関係があるのでしょうか。無関係にしか思えません。

これからの社会の為に、良いことをやっていく気持ちが本当にあるなら、是非狭山保育園の必要性を再認識していただきたいです。

唯一の市立保育園であることも忘れないでいただきたいです。私立は経営者の一存で潰すことも可能ですが、市立は違います。その安心をください。

私立はお金をかけて通わなければいけません。その費用をすべてご負担いただけるのでしょうか。補助金ではなく、狭山保育園でかからない他の必要経費について全てです。

少子化問題に向けて、国が取り組んでいること、子供を増やそうという働きや、子を育てながら働く親たちのバックアップ体制の強化。時代に逆行した考えはなぜでしょうか。

街では森林が少ないことから公園を増やし緑地化をしていますが、これだけ自然豊かで

況を踏まえ、人件費の削減など経常的な支出の抑制、使用料及び手数料の見直しによる歳入確保や財政の安定化を図り、持続可能な市財政運営を展開することが求められます。「日本一子育てしやすいまち」「シニアが活躍できるまち」を展開するための行政サービスの充実を図りながらも、子どもや孫世代(将来世代)が担う将来の受益者負担が過重にならないよう、選択と集中による行財政運営を進めていくことが必要であると考えています。

狭山保育園の耐震補強工事につきましては、平成25年度に実施しています。

当市における全ての私立認可保育園は、社会福祉事業という公益性の高い事業を行うことを目的に社会福祉法に基づき、地方自治体の認可を受け、設立された社会福祉法人が運営しています。

社会福祉法人につきましては、第一種社会福祉事業を運営できることや定期的に所轄庁である自治体の指導検査が実施されること、一定規模以上の法人では会計監査人を設置することが義務づけられていること等、信頼度の高い法人格であると認識しています。

	<p>これからの時代にも必要な環境が整った東大和市の狭山保育園の存在をもっと重要視してください。</p> <p>この子たちの心を育てる狭山保育園をなぜなくすのでしょうか。</p> <p>最後に、娘には兄弟を…と考えており、ようやく家庭の環境が整い出し、前向きに行動に移そうと話し合っていた時、主人と二人で保育園はこのまま狭山保育園に通わせたいと意見揺るがず、近くに家を建てることにしました。そして進んでいる最中、廃園の連絡。家族の生活を守るために、一番に考えたのは転園が必要か…ということでした。他の園も再検討しました。どこを考えても、狭山保育園以外に通わせたいところはありませんでした。心決めた後、第二子を授かっていることが分かりました。この子にも狭山保育園で心豊かで優しく、思いやりがあり、自主的な行動がとれる子に育ててほしい。この気持ちに不安なく預けることができる狭山保育園で引き続きお世話になりたいです。</p> <p>仕事を持つ親として、安心して預けられる保育園の存在がどれほどのものか、ご理解いただけないでしょうか。職場で出会った方や、近隣の園でも、これまで育児放棄にもとれる親たちの判断を見てきました。そうではなく、真剣に自身の子に向き合い、周りの子供たちに向き合い、これからの日本や世界、人類の先に夢を持って、良い方向に進むよう努力を続ける親がいることをご理解いただけないでしょうか。</p> <p>これらすべてを否定しても納得させるお考えがあれば、ご説明いただきたく存じます。</p>	
31	<ul style="list-style-type: none"> いつ頃から廃園の話(動き)がでてきたのか？ そして今現在通園させている父母全員に納得のいく説明ができるのか？ 仮に廃園が決定した場合(通園途中の園児)達の受け入れ先の補償問題(保育園に行けない期間)がなく通うことが出来るのか？など、なんにしても明確な説明(もう一度説明会 or 文章)などで保育園の廃園について市の意見が聞きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市の政策形成過程は、過去から長年の経過を経て検討を行い、将来的な市の持続可能な安定した行財政運営を目指し、進めているものであり、段階的な廃園の検討につきましても、その一環として方針を決定しています。 少子高齢化や人口減少の中で、市が持続可能な市政運営を行うためには、民間でできるものは民間で行うことを基本として、限られた行政資源を効率的・効果的に注力すべき事業や施策に投入していくべきものと考えています。 現在在園している最小年齢児が卒園となるまで、継続して運営することとし、市から転園をお願いすることはありません。転園につきましては、保護者のご希望によって、転園にあたっての優遇措置を検討しています。
32	<ul style="list-style-type: none"> なぜ急に廃園が決まったのですか？市民の意見はなぜきいてくれないのですか？転園する(せざるを得ない)家庭が増えると思いますが、人数が減った際の行事はどうなるのですか？集団を経験する場合は転園しない場合は、保証されないのですか？狭山保育園の素晴らしい環境の中で経験豊富な狭山の先生たちに卒園まで見て頂きたいという思いはもう無視なのですか？ 財政が厳しいので、子どもたちにがまんして下さい、あきらめて下さい、というはおかしいですか？子どもたちにこそお金をかけてください。私立で保育はまかなえる？本当にそう思っていますか？私は全く求めていません。私立で、ここに入りたいと思う園が東大和にはありません。狭山保育園、東大和の素晴らしい財産だと思います。なぜ大事にしてもらえないのでしょうか？この園がいいと思い、0歳児から入園した園です。このままの集団生活の中で卒園させて下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の園舎を建替えて運営した場合、建設費として4億円以上、その後の運営費として年間2~3億円の経常的な費用が必要となると見込んでおり、昨今の市全般にわたる厳しい行財政状況の中で、今後、狭山保育園を建て替えて運営を行うことは困難であると考えています。 現在在園している最小年齢児が卒園となるまで、継続して運営することとし、市から転園をお願いすることはありません。転園につきましては、保護者のご希望によって、転園にあたっての優遇措置を検討しています。
33	<ul style="list-style-type: none"> さやまほいくえんがなくなるのは、さみしい。そとあそび、おさんぽいったりたのしかった。なんでほいくえんがなくなるの？さやまほいくえんがなくなったらかなしいからなくさないでほしい。おねがい。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。

34	<ul style="list-style-type: none"> 環境に恵まれた自然豊かな保育園がなくなってしまうことは、とてももったいないことだと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。
35	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の一歳児クラスに子どもを預けています。段階的廃園で卒業まではいられますが、今後新規で入園はさせないとのことで、卒園するころにはほとんど園児が残っていないことを考えると、結局転園するしかないと思います。私の仕事の時間で、保育園の送迎に間に合うのが狭山保育園か谷里保育園。狭山保育園が廃園になるなら谷里保育園しかありません。今はコロナで保育園を利用する人が減っていますが、コロナ前は谷里はいつも待機児童がいたと思います。私のように狭山保育園がダメなら谷里に移るしかないという人も多いと思いますが、谷里保育園に全員が入れるとは思えません。東大和市駅やモノレール近くに保育園の需要が多いのはわかりますが、狭山保育園にも需要があります。廃園になると困る人もたくさんいます。どうか廃園にしないでいただきたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年4月から、武蔵大和駅に近接する東京都水道局用地（清水1丁目）を活用し、（仮称）東大和市清水一丁目保育園が、新たに開園する予定です。0歳児～1歳児の受入れ数を増やします。施設整備運営事業者は、社会福祉法人立野みどり福祉会です。既存の谷里保育園との連携による効果的な保育サービスが提供される予定です。
36	<ul style="list-style-type: none"> 市立狭山保育園の存続を希望します。東大和市の大きな魅力である自然豊かな環境のもと子どもたちがのびのび過ごせる、広い庭園で走り回って遊べる、経験豊富な先生方がたくさんいらっしゃる、ので、子どもたちも安心して過ごせていると思います。このようなすばらしい環境がなくなってしまうのは惜しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。
37	<ul style="list-style-type: none"> 『意見募集要項』 タイトル下及び「1目的」 「昨今の市全般にわたる厳しい行政状況のなか」、「第二学校給食センターの跡地を利活用して」、「民設民営方式により整備運営」することは理解できます。しかし、なぜそこで”併せて”“市立保育園の廃園をしていくことになったのか、論理が飛躍しすぎており、明らかに説明が足りていないので、論理立てて説明をしてください。 「1目的」第2段落2行目において、市立狭山保育園の廃園が「老朽化が深刻化している」からと理由づけてあるように見えますが、施設の老朽化が深刻化している、だから、廃園、というのは全く論理立っていません。老朽化が深刻化しているのは建物の話であって、市の唯一の公立保育園という存在自体をなくすことについての説明になっていないので、改めて説明してください。 他に公立保育園をなくしたい理由があるのであれば、示してください。 「昨今の市全般にわたる厳しい行財政状況のなか、持続可能な市政運営を実現するため」であれば、子どもたちを犠牲にして、保育士の先生方を犠牲にして、なお唯一の公立保育園を潰すだけの厳しい行財政状況にあることが納得できる具体的根拠(データ)を示してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 市の政策形成過程は、過去から長年の経過を経て検討を行い、将来的な市の持続可能な安定した行財政運営を目指し、進めているものであり、段階的な廃園の検討につきましても、その一環として方針を決定しています。 当市における認可保育園につきましても、公私における意義・役割に差異はなく、子どもたちに対し、適切な質の高い保育サービスを提供することが、市の責務であると考えています。 少子高齢化や人口減少の中で、市が持続可能な市政運営を行うためには、民間でできるものは民間で行うことを基本として、限られた行政資源を効率的・効果的に注力すべき事業や施策に投入していくべきものと考えています。 現在在園している最小年齢児が卒園となるまで、継続して運営することとし、市から転園をお願いすることはありません。 卒園まで在園を希望する児童につきましても、卒園まで保育を提供することで、「狭山保育園で子どもたちが受けるべき保育」に対する影響を最小限とできるよう努めます。 なお、このことにつきましても、職員及び保護者の皆様からのご意見を伺いながら、引き続き、検討していきたいと考えています。
38	<ul style="list-style-type: none"> 内容及び基本的な考え方(3) 予定している施設の概要③認可保育所等の子育て支援に資する施設」について タイトル下部分2行目にも同じ文言がありますが、「等」について具体的に示してください。(行政職員の方であれば当然ご存じだと思いますが、「等」というのは3語以上の例があり、やむを得ずまとめる必要がある場合に使用します。そのため、文中で使用するときには●●、○○等と2つ以上の語を列挙した上で使用すべきものです。理由があり、あえて1つしか例を示さなかったのであれば、その理由も説明してください。) 	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育所等の子育て支援に資する施設につきましても、事業者から提案を受けるにあたり、数ある子育て支援に資する事業のうち、代表的な認可保育所のみを表記しています。

	<p>「2内容及び基本的な考え方（4）今後の予定」について</p> <p>市立狭山保育園についての記載は「※」以降の、1行と少しだけですか？また、最年少児が卒園するまで運営を継続すれば、市民が納得すると思っていますか？本パブリックコメントにおいては、市立狭山保育園の廃園という重大事項を示しておきながら、極めて軽んじた取扱いをしており、現在登園している、又は今後入園を考えている子どもたち及び保護者、並びに当該保育園で勤務している保育士職員のことをあまりにも無視しているように思います。新施設の開園・運営を積極的に進めたいのであれば、市立狭山保育園の廃園とは別でやってください。</p> <p>本当に廃園が必要なのであれば、具体的根拠を示した上で、単独で慎重に検討をしてください。このような乱暴なやり方では、納得ができません。</p>	
39	<ul style="list-style-type: none"> 全体をとおして <p>市立狭山保育園の段階的な廃園については、質疑応答が禁止され、かつ資料の音読のみの保護者説明会後に転園希望をとったり、保護者説明会資料においても「現在の最年少児が卒園までは運営を継続する」と示されていますが、転園に係る子どもの心の負担や、最年少児が年長まで保育園で過ごすような状況になるか、市の方で推測・想像されている方はいないのでしょうか？いらっしゃいますよね？</p> <p>転園したいなら転園させてあげる、と簡単に言いますが、転園したくて狭山保育園に入園したわけではありません。小学校に上がるまでの6年間、信頼できる先生のもと、お友達と一緒に成長していきたくて、今あるこの狭山保育園で過ごしたくて、入園したのです。</p> <p>では、最年少児が卒園するまでは運営すると書かれていますが、今の最年少児クラスは3人です。「転園推奨、園児の補充」なしでは、最終学年は最大で3人です。1人かもしれません。広い保育園で、数人の先生と1人で過ごす。これは子どもの発達に良い影響があるとは思えません。お友達と遊んだり、喧嘩したり、仲直りしたり、給食を食べたり、運動会があったり、成果発表会があったり、そういう当たり前のことが、この最年少児クラスでは叶わないのです。それは、大人の都合で犠牲になってしまう子どもの日常です。入園児にはそんな話がありませんでした。上の学年にも下の学年にも沢山のお友達がいて、今の狭山保育園のように過ごせると思って入園したのです。公立保育園の廃園については、長い時間をかけ、検討していくものではないのですか。そこには、保護者の思いや、先生方の思いも聞いた上で、時間をかけて説明をし、理解を得ていくものではないのですか。廃園方針については、入園前に知らされ、了承を得た上で園児を受け入れるものではないのですか。全てにおいて、順番が異なりますか？</p> <p>子育てしやすいまち？市が運営している保育園に通う子どもを犠牲にしておいて、子育てしやすいまちをうたうのですか？転園を推奨し、転園してもしなくても、せっかくお友達になった子どもたちを離れ離れにしてしまう。大好きな先生ともお別れさせる。「日本一子育てしやすいまち」を目指し、その施策を最も重要な施策と位置付けていますが、この狭山保育園の廃園が、最も重要な施策なのですか？パブコメをする前から、狭山保育園の新規入園児の募集を停止したのも、この重要な施策の一部ですか？</p> <p>給食センター跡地の利活用は、市内唯一の市立保育園の廃園と抱き合わせにする案件ですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の園舎を建替えて運営した場合、建設費として4億円以上、その後の運営費として年間2~3億円の経常的な費用が必要となると見込んでいます。 <p>令和4年4月から、武蔵大和駅に近接する東京都水道局用地（清水1丁目）を活用し、（仮称）東大和市清水一丁目保育園を、新たに開園する予定です。0歳児~1歳児の受入れ数を増やします。施設整備運営事業者は、社会福祉法人立野みどり福祉会です。既存の谷里保育園との連携による効果的な保育サービスが提供される予定です。</p> <p>市においては、今後、幼児教育の質的向上の方策や小学校までの円滑な接続に向けた体制等の新たな行政課題への対応に向け、限りある市財源や人的資源を効果的、効率的に配分することが必要であると考えています。</p>
40	<ul style="list-style-type: none"> 市内唯一の公立保育園である狭山保育園の段階的な廃園に反対します。 <p>園舎の老朽化…年数とともに建物が老朽化するのは当たり前のことであり、必要な改修工事を行うべきだと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育園の位置付けと役割につきましては、公私における意義・役割に差異はなく、市内の認可保育園の全てが、子どもたちに対し、適切な質の高い保育サービスを提供するよう体制の整備を行うことが、市の責務であると考えています。

	<p>保育需要の減少…需要の増減ではなく、必要としている市民がいるかないかで考えてほしい。市民の中に公立の保育園に我が子を通わせたい親は確実に存在している。</p> <p>保育者の高齢化…ベテランの保育者にみてもらうことで、安心感を得ている保護者も多い。</p> <p>以上のことから、継続的な存続を望みます。</p>	
41	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の廃園には反対です。 <p>年齢にあわせてたくさんの散歩コースがあり、のびのびとあそべる環境の立地を手放すのはもったいないし、今は実施できていませんが、地域の未就園児への園庭開放も、安全な環境で自由に遊ばせてくださり、まだ集団生活を知らなかった子供にたくさんの同じくらいの子供たちの存在を見せることができ、あそび方を学びいい刺激になったと思っています。公立保育園は在園世帯数だけが全てではないと思います。</p> <p>子育てしやすい東大和市、なら子供を安全に外遊びさせられて親も気軽に相談できる場所のひとつを無くさないで存続できるように考えていただきたいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育園の位置付けと役割につきましては、公私における意義・役割に差異はなく、市内の認可保育園の全てが、子どもたちに対し、適切な質の高い保育サービスを提供するよう体制の整備を行うことが、市の責務であると考えています。
42	<ul style="list-style-type: none"> 廃園という判断に至った客観的な資料が少ないため、議論された内容が浅いように感じられてしまいます。 <p>民営化にすることで見込まれるコストカットは？</p> <p>長期的な人口流動や年齢構成(湖畔エリア)などは？</p> <p>湖畔エリアは交通面で利便性は良くはないが、自然環境に恵まれ、子育て世帯の郊外へのプチ移住先として市を上げてうまくPRすればうまく呼び込んでいけると考える。その中でどのような「教育」をするかはとても重要だと考えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の園舎を建替えて運営した場合、建設費として4億円以上、その後の運営費として年間2~3億円の経常的な費用が必要となると見込んでいます。 <p>令和4年4月から、武蔵大和駅に近接する東京都水道局用地(清水1丁目)を活用し、(仮称)東大和市清水一丁目保育園を、新たに開園する予定です。0歳児~1歳児の受入れ数を増やします。施設整備運営事業者は、社会福祉法人立野みどり福祉会です。既存の谷里保育園との連携による効果的な保育サービスが提供される予定です。</p> <p>市においては、今後、幼児教育の質的向上の方策や小学校までの円滑な接続に向けた体制等の新たな行政課題への対応に向け、限りある市財源や人的資源を効果的、効率的に配分することが必要であると考えています。</p>
43	<ul style="list-style-type: none"> 保育園がなくなる話があるのですが、私の息子が卒業するまで入れたらいいなと思います。もちろん、悲しいですね。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在在園している最小年齢児が卒園となるまで、継続して運営することとし、市から転園をお願いすることはありません。
44	<ul style="list-style-type: none"> 今はコロナで一時的に待機児童がゼロになっただけで、コロナが落ち着けばまた利用者は増えると思います。狭山保育園の近くには谷里保育園しかないため、狭山保育園を廃園にすると谷里に待機児童が増えると思いますし、困る人も多いと思います。狭山保育園の廃園には反対です。 	<ul style="list-style-type: none"> 狭山地域につきましては、多摩湖と狭山丘陵を背景にした良好な住環境が維持され、都立東大和公園や都立狭山公園等も整備された、自然環境に恵まれた立地であると認識していますが、保育需要は、地域的に子育て世代が少ないことや送迎するのに不便であること、女性の就業率の上昇を見込んでも、狭山保育園における需要の拡大は、限定的なものになると考えています。
45	<ul style="list-style-type: none"> 園について突然の説明会があり、とても不安になっています。これから子ども達(友達)も増えない状況で運動会や夏まつりなどの行事はどうなっていくのでしょうか。 <p>一方的にガイドラインを提示され通園している者としては、心配しかありません。</p> <p>これから廃園に向けてか、廃園せずにいるのか、もう一度しっかりと色んな事を考慮して考えてほしいと思っています。</p> <p>周りの保護者も先生方も、不安な中、毎日を過ごしています。</p> <p>どうか市民に寄り添い、一緒に考えられえる行政であることを強く望みます。</p> <p>子どもが今回の事で、「保育園なくなっちゃうの？ともだちはどこへ行くの？」と話すようになり、未来へ繋がる教育にならないのでは。。という心配もあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現在在園している最小年齢児が卒園となるまで、継続して運営することとし、市から転園をお願いすることはありません。
46	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園が大好き 狭山保育園がなくなるのはヤダ！！ 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。
47	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園がなくなったらとてもかなしい。なくほどかなしい。保育園にいるときとてもた 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。

48	<p>のしかつた。狭山保育園をなくさないでほしい。おねがい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在、残り一園となっている公立保育園である狭山保育園の廃園により、貴市の保育園については、その全てが、私立保育園となります。貴市におかれましては、市長も「日本一子育てしやすいまちづくり」を重要施策として掲げられていると承知しております。近隣他市に先駆けて公立保育園を廃止する（しなければいけない）理由について、「民間の活力の活用」「民間事業者のスケールメリットを活かす」などあいまいで具体的でない表現ではなく、具体的にわかりやすく示して下さい。 また、実際に保育にかかわる保育士の方等の待遇〔給与・労働環境等〕について、昨今様々な問題が叫ばれています。（保育士養成学校等で所定の過程をへて、試験に合格した保育士が、貴市の保育所にて時給 1150～70 円で求人されています。）給与・労働条件は言うまでもなく、働く全ての人々のモチベーションの根拠となるものであって、自らの大切な子供を預ける、親としてもその待遇は気になる所です。働く保育士の方の待遇をどう担保するのか、有資格者の方の労働条件（給与水準の確保）についての法令等の整備、実態の確認方法について教えて下さい。市として基準を作っていない場合は、それで問題ないと思っている根拠（具体的な）をお答え下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育園の位置付けと役割につきましては、公私における意義・役割に差異はなく、市内の認可保育園の全てが、子どもたちに対し、適切な質の高い保育サービスを提供するよう体制の整備を行うことが、市の責務であると考えています。 保育士の育成や人材確保、さらなる処遇改善につきまして、東京都市長会、全国市長会を通じ、必要十分な財政措置の拡充を国等に要望しています。
49	<ul style="list-style-type: none"> 現在 0 歳児と 5 歳児を狭山保育園に通わせている保護者。まず、このようなパブリックコメントを実施するにあたり、諸々跡地利用の件と狭山保育園の廃園の件は市が勝手に行財政の都合で関係づけているだけで、私たち利用者にとっては殆ど関係のない話であり、一緒にたにしないでいただきたい。この時点で情報操作の意図を感じる。 そして保護者に事前の連絡もなく、段階的廃園にすると市の突然の通達に驚くとともに、怒り、悲しみを覚える。なぜ施設の整備を行うことに伴い、狭山保育園の廃園の検討を行うのか。新しい施設を整備してそちらの今後の保育の質の向上は図るが、近い未来児童も保育士も減って衰退していく状況下の狭山保育園の子供たちへの保育の質はどう確保していくのか、具体的に示していただかないと納得できない。今後の対応として「保護者への丁寧な説明」とあるが、現時点で既に意味のない説明会を行うことで保護者を裏切り、転園希望か否かのアンケートを出させ、暗に転園を促しそのうえ「他の保護者との公平性を損なわない範囲で優遇措置を講じる」など絶対に不可能なことなのは明らかであり（優遇措置という時点で公平性を損なっており、転園を希望した場合大多数が自宅付近の現保育園近くを選択するのは明らかなので必ず競争が起きる）、「利用している児童への影響が最小限になるよう努める」とは具体的にどのようなことなのか、一切明記していないのにも疑問を感じる。もし子供が狭山保育園にひとりとなった場合、各種イベントはどうなるのか、友達も先生もどんどんいなくなっていく状況のなかで、幼児期の貴重な人格形成が正常に行われるとは到底思えない。そんな恐ろしい環境を作り出すかもしれない状況をなぜ悪びれもせずガイドラインに示すことができるのか。老朽化老朽化というがここまで対策を講じてこなかった市の責任ではないか。施設等における対応において、「老朽化の進行により、修繕が必要な場合には適宜修繕を行い、安心安全な(略)」とあるが、それができるのであれば今後もそのような対応で狭山保育園を存続し、より具体的に建設的な計画が定まってから廃園の検討を正当な順序を追って段階的に保護者や近隣、その他意見を聞きつつ、進めていくべきだと思う。尤も、それが普通のことではないだろうか。昨今やたらと「出生率都内No.1」「子育てしやすい街」を高らかに謳っているようだが、そんな市がまさか現在子供が多数在籍している保育園を保護者にも職員にも事前に何の説明も断り 	<ul style="list-style-type: none"> 現在在園している最小年齢児が卒園となるまで、継続して運営することとし、市から転園をお願いすることはありません。転園につきましては、保護者のご希望によって、転園にあたっての優遇措置を検討しています。 狭山保育園の園舎を建替えて運営した場合、建設費として 4 億円以上、その後の運営費として年間 2～3 億円の経常的な費用が必要となると見込んでおり、昨今の市全般にわたる厳しい行財政状況の中で、今後、狭山保育園を建て替えて運営をする考えはありません。 説明会につきましては、令和 3 年 5 月 31 日に開催された東大和市議会議員全員協議会において、説明を行い、時期を空けることなく保護者の皆様にご説明することを目的としていました。 狭山保育園につきましては、現在在園している最小年齢児が卒園となるまで、継続して運営することとし、市から転園をお願いすることはありません。転園につきましては、保護者のご希望によって、転園にあたっての優遇措置を検討しています。

	<p>もなく廃園にすることを決定し、各家庭を混乱に貶めるとは、あまりに矛盾が過ぎるのではないか。</p>	
50	<p>・ 本パブリックコメント及び計画において、狭山保育園が巻き込まれている理由が一切理解できません。</p> <p>これまで、狭山保育園は、東大和市公共施設等総合管理計画や東大和市公共施設再編計画により、何年も費やし慎重な検討が進められてきましたが、令和3年3月時点における市の結論は「その他（あり方や方針の検討など）」でありました。「廃止、除却の検討」も選択肢にあるなかで、安易な結論を急ごうとせず、公立保育園のあり方についてしっかりと検討を進めていくものと位置づけしたものです。</p> <p>ところが、第二学校給食センターの跡地利用に関し、国の補助を受けるために慌てて解体工事に関する補正予算を組んだのはよいものの、「ついでに老朽化した狭山保育園も廃園にしちゃえばいいんじゃない？(笑)」とばかりに、全く関連性のない狭山保育園を、つい2～3ヶ月前には慎重な検討を要すると公表したばかりにも関わらず、手のひらを返して「廃園を検討」と計画に組み込み、こともあろうか、保護者等への理解醸成・合意形成の場も設けないうままパブリックコメントまで開始する始末。あまりに粗末で稚拙で不誠実な、行政機関にあるまじき行為を目の当たりにし、ただただ市の執行部に対する怒りと侮蔑の念しか湧きません。</p> <p>本来、市がやるべきことは、まず、本パブリックコメント及び計画から狭山保育園の表記を削除し、令和3年3月時点までの計画に立ち返り、保護者との合意形成の場を設けながら、じっくりと丁寧に検討を進めることです。これ以外に受け入れられる結論はありません。頭を冷やし、冷静な判断能力を持って適切な行政判断が行われることを強く求めます。</p> <p>なお、万が一、それでも市が本件を強行するのであれば、狭山保育園から子供がいなくなり、廃園されるその日まで、市の不誠実行為等に対する追求をし続ける所存です。</p> <p>パブリックコメントという手法をもって、「市民の意見を受け止める場を設けた」と見なすことはできません。</p> <p>まず、パブリックコメントの認知度の低さ。市役所は適切に広報していると主張しますが、実際の認知度を確認したことがありますか？実態も把握せず、「適切である」と言い切ることはできません。現に、過去のパブリックコメントの実施結果を見て、全ての意見を持つ市民の声が網羅されたと本気でお考えですか？</p> <p>そして、実効性のない事務処理手法。結局のところ、手厳しい意見や計画の見直しに直結する意見が出されたとしても、「参考にさせて頂く」と逃げられてしまえば、それ以降、市民サイドが追求する手段はありません。つまり、パブリックコメントは行政側の後出しじゃんけんに過ぎず、当たり障りのない適当な回答を一方的に示されるだけの市民は、言ってみれば、壁に向かってボールを投げているような状態です。キャッチボールを成立させる気がないので、このことより、パブリックコメントの実施は、「実施した」という実績を作るための単なる行政の自己満足に過ぎず、議論を求める市民にとっては無意味といえます。</p> <p>こうしたことから、本パブリックコメントとは関係なく、市民に対する説明責任及び合意形成の場を十分に設け、地方自治体の責務を漏れなく果たしたうえで計画を確定するよう強く求めます。</p>	<p>・ パブリックコメントにつきましては、市の要綱に沿い、行政上の意思決定について、市民の皆様から意見を求め、提出された意見に対する市の考え方を公表するとともに、意見を考慮して意思決定を行う手続きとして実施しているものであり、適切な時期に実施しているものと考えています。</p> <p>今後、市を取り巻く状況は、人口減少、少子高齢化の進展等による扶助費の増加が経年的に見込まれるとともに、市税の減収等による厳しい財政状況が見込まれます。市財政の厳しい状況を踏まえ、人件費の削減など経常的な支出の抑制、使用料及び手数料の見直しによる歳入確保や財政の安定化を図り、持続可能な市財政運営を展開することが求められます。「日本一子育てしやすいまち」「シニアが活躍できるまち」を展開するための行政サービスの充実を図りながらも、子どもや孫世代（将来世代）が担う将来の受益者負担が過重にならないよう、選択と集中による行財政運営を進めていくことが必要であると考えています。</p>
51	<p>「1 市有地と公共施設のあり方の総合的な検討について」</p> <p>「市立やまとあけぼの学園・狭山保育園のあり方の検討（民間活力導入）→運営」とありま</p>	<p>・ 狭山地域につきましては、多摩湖と狭山丘陵を背景にした良好な住環境が維持され、都立東大和公園や都立狭山公園等も整備された、自然環境に恵まれた立地であると認識しています</p>

	<p>すが、あり方の検討と民間活力導入が結びついたのは具体的にいつの検討段階からでしょうか？少なくとも、令和3年3月時点における東大和市公共施設再編計画を読む限り、「あり方の検討」と「民間活力導入」の接点は一般公表されていなかったはずで、また、民間活力導入を謳うのであれば、狭山保育園の後継施設が公設民営もしくは民設民営で整備されるべきであり、これを、全く異なる場所に、全く異なるコンセプトの保育園が整備されたからといって「狭山保育園を民間活力導入による運営に移行した」とは言えないことは明らかなです。よって、当該箇所の図の表記は、本パブリックコメントの趣旨に鑑みると明らかな誤りですので削除を求めます。</p> <p>「2～5」</p> <p>給食センターの跡地利用より、以下について明確に示してください。</p> <p>狭山保育園のあり方に関する基本的な考え方</p> <p>狭山保育園のあり方の検討経過、合意形成の履歴</p> <p>狭山保育園の廃園方針の内容と理由</p>	<p>が、保育需要は、地域的に子育て世代が少ないことや送迎するのに不便であること、女性の就業率の上昇を見込んでも、狭山保育園における需要の拡大は、限定的なものになると考えています。</p> <p>狭山保育園の園舎を建替えて運営した場合、建設費として4億円以上、その後の運営費として年間2～3億円の経常的な費用が必要となると見込んでおり、昨今の市全般にわたる厳しい行財政状況の中で、今後、狭山保育園を建て替えて運営を行うことは困難であると考えています。</p>
52	<p>「3 給食センター跡地利活用の検討経過について」</p> <p>市有地等利活用検討委員会も公の施設の管理運営のあり方検討委員会も、市の管理職だけで構成された組織であり、市役所の外部の関係者へ向けて意見を求めることも、意見を受け入れることもしていない、いわば内輪での確認に過ぎません。率直に申し上げまして、市役所のなかで決裁を取っただの、内輪の委員会です承を得ただのは、大した問題ではありません。第一、令和3年5月12日庁議資料の使い回しではありませんか？市民が知りたいのはこんなことではありませんし、市が公表すべき情報でもありません。これまでに、市民や有識者等を交えて、計画の精査や合意形成、説明責任の履行がどれほどなされてきたのか。また、そこでどのような議論がなされ、検討・研究があつて、結論が導き出されてきたのか。これら十分な検討背景があることを、まずは示してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市の政策形成過程は、過去から長年の経過を経て検討を行い、将来的な市の持続可能な安定した行財政運営を目指し、進めているものであり、段階的な廃園の検討につきましても、その一環として方針を決定しています。 少子高齢化や人口減少の中で、市が持続可能な市政運営を行うためには、民間でできるものは民間で行うことを基本として、限られた行政資源を効率的・効果的に注力すべき事業や施策に投入していくべきものと考えています。
53	<ul style="list-style-type: none"> 「6 利活用の概要」 <p>この結論に至る具体的な検討の道筋が省かれており、論理の飛躍が生じています。つまり、結論ありきで計画を作り出した状況が露呈しています。市は、適切に説明責任を果たしてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の保護者の皆様への説明会につきましては、令和3年5月31日に開催された東大和市議会議員全員協議会において、説明を行い、時期を空けることなく保護者の皆様にご説明することを目的とし、各回における説明内容に差異が生じないように、当日は、本ガイドラインに記載しました内容のみの説明とさせていただきます。 また、緊急事態宣言下であり市の他の会議においても書面開催等により感染拡大防止を徹底しているところであり、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から書面での質疑応答とさせていただきます。
54	<p>「7 現状と課題等」</p> <p>(2) ①にて、「園舎の老朽化」が進行しているとしているが、各種計画等において、既に耐用年数を迎えていることは明らかにされています。一般的に、運用限界を迎える前に適切な修繕や建て替えを先行して計画的に進めることが施設管理者の当然の責務ですが、「安心安全な保育サービスの提供が困難になると想定」される状態に至るまで、市は何をしていたのですか？耐用年数を過ぎてしまってから慌てて計画を検討したら、廃止するのが手っ取り早くて簡単な結論であることは明らかではありませんか？そして、市の怠慢が引き起こした現状のツケを、子どもや保護者になすりつけるような計画を立てることは、行政機関としてあるべき姿ですか？これが、「日本一子育てをしやすいまち」を目指す自治体のやることですか？</p> <p>(2) ②については、あまりに幼稚な理論に言葉もありません。これは、学校給食センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> 現在、建築系、インフラ系の公共施設の老朽化が進行している中、総量の縮減と配置の適正化の観点から、民間代替性のある施設の整備及び運営に関しては、民間活力を導入し、市民サービスの維持を図ることが必要であると考えています。

	<p>跡地利活用のついでに狭山保育園を廃園にするためのこじつけですね。これまでの定員の推移に言及しておきながら、コロナ禍の特異な1ヵ年の数値変化をピックアップして「需要がなくなった！」と騒ぐ様は滑稽です。ツッコミどころは山ほどありますが、まずは、客観的に見て説得力のあるデータ解析をされてはどうでしょうか。また、市職員ではこの程度の分析しかできないのであれば、専門家を招集するなり、委託業務を発注するなりして、まともな現状分析をされてはいかがですか？</p> <p>同じく(2)②において「方南西部地域との保育需要の地域差が拡大傾向にある」とするならば、なぜ都用地を斡旋してまで谷里保育園の分園を新規オープンさせるのか全く理解できません。本件は、当該土地を活用したプロポーザルによる事業者決定ですが、なぜ、地域差格差を問題視しながら、ここに保育園を誘致したのか。全くの矛盾としか表現のしようがなく、つまり、これまでの市の施策を肯定したいのなら、ここに示す内容は課題として無効なので、削除してください。</p>	
55	<p>「8 課題の解消に向けた検討等」</p> <p>ここで、「参考」として挙げている資料の意図が全く意味不明です。潜在的待機児童のうち、唯一希望する保育所が狭山保育園でないことを示し、廃園への誘導を狙ったものなのでしょうが、これらの保護者が、新設される認可保育所等を希望する可能性は未知数である以上、市の計画を後押しする資料とはなり得ないことは明らかです。むしろ、特定の園を廃園し、別地域の保育園の定員をもって補完をする計画なのだから、あらたな潜在的待機児童を生み出す可能性の方が高いわけです。結局、当該資料は市の考えに対し、何らプラスになっておらず、ミスリードを誘う目的としか思えないので削除してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 狭山地域につきましては、多摩湖と狭山丘陵を背景にした良好な住環境が維持され、都立東大和公園や都立狭山公園等も整備された、自然環境に恵まれた立地であると認識していますが、保育需要は、地域的に子育て世代が少ないことや送迎するのに不便であること、女性の就業率の上昇を見込んでも、狭山保育園における需要の拡大は、限定的なものになると考えています。
56	<ul style="list-style-type: none"> 「9 効果等」 <p>「多様化する保護者へのニーズへの民間事業者の柔軟な対応力やノウハウ等を生かした(中略)認可保育所等の保育サービス」が民間事業者によって永年的に確保できると考える証拠は何ですか？民間事業者が有すると考える「柔軟な対応力」とは？「ノウハウ等」とは？その質は？供給量は？費用対効果は？全ての面において、公立保育園には及ばないと考えます。</p> <p>現に、数多くの自治体において、いかに民間事業者が進出してこようが、地域の拠点は公立保育園が担うべきと考え公共投資を惜しまずに進めています。民間に丸投げの対応が客観的に子育てサービスの向上につながると本気で考えているのでしょうか？</p> <p>「民間事業者のスケールメリット」を期待しているということは、プロポーザルを開始する以前でありながら、既に事業者の予定が立っているということでしょうか。それとも、全国〇〇店舗以上とか、従業員数〇,〇〇〇人以上等といった応募要件の設定により、相当のスケールを持つ事業者のみ参加可能な公募にするということでしょうか？</p> <p>民間事業者のスケールメリットを過信しているようですが、全国で7,000箇所以上存在し、ノウハウ等の共有が図られやすい公立保育所こそが、保育業界において最大のスケールメリットを有していると考えることが自然です。公共に比較すれば、「多様な研修」についても「教育の充実」についても、どんな大手であっても民間事業者では太刀打ちできません。それだけ、公立保育園が有するネットワークの懐は深いのです。</p> <p>もし、民間事業者の方が、「多様な研修」や「教育の充実」が確保されると考えているのであれば、まず、保育課をはじめとする東大和市役所の職員育成に対する知識不足に陥っているというほかありません。これは、非常に由々しき事態です。行政職員の育成不足は、市の不</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後、市が期待されている子ども・子育て支援施策のさらなる充実、将来にわたる施策の展開に向け、持続可能な市の行財政運営を見据え、限りある財源のもとでの適正な人的・物的資源の配分を行っていくことが重要となるものと考えています。 このことを踏まえ、今後、保育の直接実施から転換し、人的資源及び物的資源を、市として行うべき、子ども・子育て支援施策の業務に係る相談支援や指導検査、企画運営等に適切に配分し、子どもの最善の利益を考慮しながら、健やかな成長を支え、保護者を支える観点から、さらなる保育の質の向上及び子育て家庭を包括的に支援する体制の構築に取り組む必要があると考えています。

	<p>利益に直結します。</p> <p>この点について、ぜひ、市役所の考えをお示しいただきたいです。</p> <p>「業務改善」欄に記載された内容は、改善とは言えません。なぜなら、公立保育園の運営を手放した場合の管理事務に係る手間の削減であり、代償を払った見合いのリターンです。この発想がアリなら、市役所の業務をすべて民間委託すれば、大幅な業務改善に繋がりますし、経費削減されますのでご検討されてはいかがですか？</p> <p>会計年度任用職員の労務管理に、年間どれほどの労働力が割かれていますか？累計何人・日程度ですか？この程度の業務量削減のために、公立保育園を潰さなくてはならないほど切実な状況ですか？</p> <p>「市が優先して取り組むべき業務」とは何ですか？市は令和3年6月に狭山保育園で開催した説明会で「待機児童数は0になった」と説明したばかりですが、潜在的待機児童の解消のことを指しているのですか？それは公立保育園の運営よりも優先すべきと考えていますか？</p>	
57	<ul style="list-style-type: none"> 「10 今後の対応等」 <p>市立狭山保育園について「段階的な廃園の検討を行う」と表記していますが、狭山保育園の保護者説明会では、「廃園が決定した」と説明していました。</p> <p>どちらが正しいですか？</p> <p>「保育園の利用継続の不安など」との表記について、なぜここだけひらがなの「など」なのか意図を示してください。また、「など」は何を示しているのですか？わかりづらいです。</p> <p>「保護者へ丁寧に説明を行う」とありますが保護者説明会では配布済み資料を読み上げるだけの「丁寧」とは程遠い説明でしたが、いつ、丁寧に説明して頂けるのでしょうか？</p> <p>「利用環境等への十分な配慮」とは何をもって「十分」と考えるのですか？配慮が十分か否かは、配慮する側でなく、受け手側が判断すべきことと考えますが、保護者全員が「十分」と感じるだけの配慮が約束されているのでしょうか？</p> <p>「利用している児童への影響が最小限となるよう努める。」とありますが、「努めたけど実現できませんでした。」と投げ出す姿が目につかぶようです。これは非常に責任感に欠くその場しのぎの表現です。綿密に検討を進めてこられた計画なら、当然に「影響を与えない」と断言されてはどうですか？</p> <p>令和2年度に制定された東大和市子ども・子育て憲章においては、東大和市の大人は「子どもの心や体を傷つけることはしません」と宣言していますが今まさに、市役所が率先して子どもの心を傷つけようとしています。市の財政や施策のためなら、子ども・子育て憲章も無視し、子どもを傷つけてもよいと市役所はお考えなのですね。口先ばかり、形ばかりの子育て施策の進め方に虫酸が走ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後、市が期待されている子ども・子育て支援施策のさらなる充実、将来にわたる施策の展開に向け、持続可能な市の行財政運営を見据え、限りある財源のもとでの適正な人的・物的資源の配分を行っていくことが重要となるものと考えています。 <p>このことを踏まえ、今後、保育の直接実施から転換し、人的資源及び物的資源を、市として行うべき、子ども・子育て支援施策の業務に係る相談支援や指導検査、企画運営等に適切に配分し、子どもの最善の利益を考慮しながら、健やかな成長を支え、保護者を支える観点から、さらなる保育の質の向上及び子育て家庭を包括的に支援する体制の構築に取り組む必要があると考えています。</p>
58	<ul style="list-style-type: none"> 「(2) 職員への対応」について、相当数の保育士が本来の職場を追われることとなりますが、市が受け皿として考えている「指導検査業務」や「相談支援業務」はもともと存在していたポストですか？それとも、今回の検討を機に新設するポストですか？これは、「市が優先して取り組むべき業務」ですか？ <p>客観的に見れば、体のいいお払い箱としか思えません。まず、従来からあるポストなのであれば、既に一般行政職員で賄われているはずで、現場の知識などなくとも成立する業務であることの裏付けとなります。あるいは、新設ポストなのであれば、もともと存在しなくても保育行政が成立していたところに余剰人員のために作った枠であり、大して重要な業務とは言えま</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後の保育行政に関しましては、さらなる保育サービスの質の確保・向上や事業者におけるリスクマネジメント、法人運営等におけます適正な関与を行政の責務として求められています。 <p>市としましては、保育行政に求められている、これらの責務を担うため、指導検査や保育政策等の企画運営、計画立案等の業務や社会情勢の変化に応じた対応が可能となるよう、限られた財源を有効に活用し、人的資源と財源の適切な配分を図る必要があるものと考えています。</p> <p>将来にわたり、当市が持続可能な行財政運営を維持し、より良い市民サービスを適切に提供し続けることができるよう、生産年齢人口の減少、さらなる少子高齢化の進行などの社会環境</p>

	<p>せん。</p> <p>そもそも、現場での実地経験があるからといって、指導監督業務に適性があると考えるのは安直で根拠に乏しい空論です。工事現場の代理人の誰もが、市役所で検査業務にあたれると思いますか？求められる資質そのものが異なるので無理ですよ。</p>	<p>の変化を見据え、効率的・効果的に限られた財源を市全体のさまざまな行政課題に適切に振り分けることが必要であると考えています。</p>
59	<p>・ その他</p> <p>当該パブリックコメントにおいて、狭山保育園の段階的廃園は「検討段階」と示されているにも関わらず、既に決定事項であるかのように、6月時点には既に狭山保育園の新規園児募集を停止したことについて、申し開きがあるならきちんと説明してください。市に対して、何度問い合わせてもはぐらかすばかりで、不誠実極まりないです。また、保育課副参事に直接聞いても、しどろもどろで適切な回答は一切返ってきません。</p> <p>市は潜在的な保育所の需要を十分に把握できておらず、また、把握することは客観的に難しいのも事実と考えます。そのうえで法の定めにより、適切な保育の提供を義務付けられている自治体が、自らの管理する公立保育園に置いて、十分に定員の余裕があることを嘆いていながらも、園児募集を停止する理由は何ですか？そんなに焦って廃園のための既成事実を作らなければいけないくらい、後ろめたい事業なんではないでしょうか？</p> <p>市は、とにかく、全てを有耶無耶にして時間稼ぎをしながら外堀を埋め、取り返しのつかないところまで進めるつもりとしか思えません。異論があるなら、反論してみてください。これまでの行いを振り返れば、できませんよね？いつまでも逃げ回ってないで、ちゃんと市民と向かい合って、しっかりと意見を受け止めてみてはいかがですか？</p> <p>この計画がこのまま進むようなら、不誠実行為で住民を騙し騙し事業を進めた恥ずべき自治体として、東大和市の名が全国に轟くでしょう。少しでも、誠意ある、あるいは自治体の仕事にプライドを持つまともな職員がいるのであれば、今からでも軌道修正をして頂きたいと考えます。</p>	<p>・ 今後、市を取り巻く状況は、人口減少、少子高齢化の進展等による扶助費の増加が経年的に見込まれるとともに、市税の減収等による厳しい財政状況が見込まれます。市財政の厳しい状況を踏まえ、人件費の削減など経常的な支出の抑制、使用料及び手数料の見直しによる歳入確保や財政の安定化を図り、持続可能な市財政運営を展開することが求められます。「日本一子育てしやすいまち」「シニアが活躍できるまち」を展開するための行政サービスの充実を図りながらも、子どもや孫世代(将来世代)が担う将来の受益者負担が過重になることがないように、選択と集中による行財政運営を進めていくことが必要であると考えています。</p>
60	<p>・ うちの娘は狭山保育園に入園して、0歳児から入り2年近くになります。ようやくといった感じで、保育生活にも慣れてきたところで、お友達もできて毎日楽しそうな様子で過ごしています。廃園理由については以前に伺っていますが、せっかく入園した狭山保育園で最後まで在園をさせて卒園をしてほしいというのが親として願望であります。私は昔ながらの感じの狭山保育園に心を動かされ、良いなと思いました。入園希望の第一希望にも選んだ保育園です。登園の便も良く自宅からも近いので通園には最適だと思います。</p> <p>正直なところ転園をするとゼロスタートになりいろいろ手間などもかかると思うので、懸念しているのもあります。何より新しい保育園に異動した時に子供がかわいそうでなりません。(他の子供達も)子供ながらも思う所はあるのではないかと思います。不安やストレスなどをまだ小さい子供たちにかけるのは残酷で仕方ありません。さまざまな問題が発生するのではないのでしょうか？</p> <p>良い方向性にはならないのでしょうか？事情があるのは十分に承知していますが、何卒ご検討していただきたいと願ひよろしく申し上げます。</p>	<p>・ 現在在園している最小年齢児が卒園となるまで、継続して運営することとし、市から転園をお願いすることはありません。転園につきましては、保護者のご希望によって、転園にあたっての優遇措置を検討しています。</p>
61	<p>・ 段階的な廃園ですが今現在進行中で転園の申請をしているのですが廃園にあたって今現在よりも点数等優遇されるのでしょうか？</p> <p>転園が決まって連絡等いただけるのか、どれぐらい前なのか？</p>	<p>・ 狭山保育園につきましては、令和3年度に入園している最小年齢児が卒園した時点をもって廃園としています。段階的な廃園に向け具体的な手法につきまして、現在検討を行っています。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点踏まえ、引き続き、保護者の皆様へ</p>

		の情報提供や意見交換の場を設定していきたいと考えています。
62	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の存続を希望します。市民にとって必要な施設だと思います。子育てしやすい環境を整えるために廃園ではなく存続する為の方策を検討いただきたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の園舎を建替えて運営した場合、建設費として4億円以上、その後の運営費として年間2~3億円の経常的な費用が必要となると見込んでおり、昨今の市全般にわたる厳しい行財政状況の中で、今後、狭山保育園を建て替えて運営を行うことは困難であると考えています。
63	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園がなくなるのはいやだ。つぶさないでください。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。
64	<ul style="list-style-type: none"> 突然の廃園通知がされ驚きしかありませんでした。待機児童がゼロになったから廃園し、私立のみの保育園しか選択できなくするのはやめていただきたい。多摩湖への散歩など幼少期に経験できないことをたくさん体験させて頂き、保育士さん、園に毎日感謝しています。廃園の通知が届き、他の園への転園も考えましたが狭山保育園で経験させて頂いていることを考えると他の園を選ぶことは難しかったです。次の世代の人達の子育て選択を出来るよう存続する方針で市には考えて頂きたいです。また園舎を新しくすることで入園希望者は増えると思います。税金を子育てしやすい環境に使って欲しいです。廃園になってしまうと下の子が入ってこない。園でしか体験できない経験ができなくなってしまう。転園する場合、物品や慣らし保育など子供の負担や仕事場へ迷惑を掛けることにもなってしまいます。市はそこも保障してくれるということでしょうか？目の前の利益だけを考え、今後のことを捨て置くのはやめてより良い選択をして下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見として承ります。現在在園している最小年齢児が卒園となるまで、継続して運営することとし、市から転園をお願いすることはありません。転園につきましては、保護者のご希望によって、転園にあたっての優遇措置を検討しています。
65	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園廃園について絶対に反対です。日本一子育てしやすい街を目指しているのであれば廃園は真逆なことをやっているように思います。狭山保育園の立地は坂道も多く送迎は大変ですが子供の体づくりにはとてもいい環境だと思います。公立保育園の役割もあると思います。狭山保育園は先生達から余裕を感じ、子供を安心して預けられますし、相談も親身になってのってくれます。通えば狭山保育園の素晴らしさはわかると思います。とても素敵な保育園を廃園にしないでください。お願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育園の位置付けと役割につきましては、公私における意義・役割に差異はなく、市内の認可保育園の全てが、子どもたちに対し、適切な質の高い保育サービスを提供するよう体制の整備を行うことが、市の責務であると考えています。また、当市における全ての私立認可保育園は、社会福祉事業という公益性の高い事業を行うことを目的に社会福祉法に基づき、地方自治体の認可を受け、設立された社会福祉法人が運営しています。社会福祉法人につきましては、第一種社会福祉事業を運営できることや定期的に所轄庁である自治体の指導検査が実施されること、一定規模以上の法人では会計監査人を設置することが義務づけられていること等、信頼度の高い法人格であると認識しています。
66	<ul style="list-style-type: none"> 「日本一子育てしやすい市」として提言しているのなら、公的保育は残すべきではないでしょうか？ 	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育園の位置付けと役割につきましては、公私における意義・役割に差異はなく、市内の認可保育園の全てが、子どもたちに対し、適切な質の高い保育サービスを提供するよう体制の整備を行うことが、市の責務であると考えています。
67	<ul style="list-style-type: none"> 給食センターに隣接している小学校で小学生の出入りの面で安全が問われます。(父母の車の出入り等) 	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備工事にあたっては、周辺地域の生活環境の安全安心な保全に配慮した対策を講ずるよう整備運営事業者に求めています。
68	<ul style="list-style-type: none"> あけぼの学園に代わる専門的機関が民間であるのでしょうか？命にかかわる仕事なので人 	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センターの施設整備にあたっては、民間活力を導入し、施設整備計画から設

	<p>的保障も充実してなければならないと思われる。</p>	<p>計、建設、運営まで一貫して民間事業者が行うことにより、施設の効果的な活用、効率的な運営が図られ、より柔軟に質の高い児童発達支援等のサービス提供が期待できるものと考えています。</p>
69	<ul style="list-style-type: none"> 第八小学校と旧給食センターの間は何十年もかけて育った林です。木々の中にはムクドリ、オナガ、コゲラ、ウグイス等、数多くの希少な野鳥や虫たちが住んでいます。多額な費用をかけて木々を伐採するよりもできるだけ自然を残した形での計画、設計をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市立第八小学校の植樹帯につきましては、過去には小学校で活用していましたが、近年は管理面で樹木が高木化し、剪定や落ち葉、老木などの対策に困難が生じていることから、安全管理上、伐採をしたうえで、施設整備に伴い、一定の基準に沿った緑化をしていくこととなります。
70	<ul style="list-style-type: none"> 今回の市の説明からは、利益を求める会社の経営目線しか感じられません。子育て、教育は会社経営とは違います。儲からないからやめよう、では公共の意味がありません。まず東大和市は児童福祉についてどのように捉えているか基本の方針を示して欲しい。公立保育園がひとつもなくなるということは、公的な保育がなくなるということです。これは市が児童福祉という重要な責務を放棄する、ということではありませんか？業者に丸投げですか？将来、社会を担う子供たちに対し、自治体として恥ずかしくない対応をしてください！ 	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育園の位置付けと役割につきましては、公私における意義・役割に差異はなく、市内の認可保育園の全てが、子どもたちに対し、適切な質の高い保育サービスを提供するよう体制の整備を行うことが、市の責務であると考えています。
71	<ul style="list-style-type: none"> 狭山保育園の廃園についての意見です。自然環境に恵まれた保育施設がなくなってしまうことはとてももったいないことだと思います。廃園中止を希望します。 	<ul style="list-style-type: none"> 狭山地域につきましては、多摩湖と狭山丘陵を背景にした良好な住環境が維持され、都立東大和公園や都立狭山公園等も整備された、自然環境に恵まれた立地であると認識していますが、保育需要は、地域的に子育て世代が少ないことや送迎するのに不便であること、女性の就業率の上昇を見込んでも、狭山保育園における需要の拡大は、限定的なものになると考えています。
72	<ul style="list-style-type: none"> 子供2人とも狭山保育園に通っていますが、園舎の建て替えなどもう一度と検討できませんか。卒園まで狭山保育園に通わせたいと思っているので、もう一度説明会を行ってほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点も踏まえたうえで、引き続き、保護者の皆様への情報提供や意見交換の場を設定していきたいと考えています。
73	<ul style="list-style-type: none"> この度、狭山保育園の段階的な廃園について、とても疑問に思っています。転園するかなどのアンケートがありましたが、まず老朽化が原因などであれば、市で建て替えをし、そこへみんなで移るべきだと思います。初めから保育園は廃園します！転園したいのなら相談受付ます！などの用紙がありましたが、現在狭山保育園を利用している子供達、親達、働いている保育士や他の先生方に対してもとても失礼だと考えます。狭山保育園は自然に囲まれていて、近くに狭山公園があり、子供たちのお散歩コースも何通りもあり、とても充実している環境です。何より大事なことは、このお散歩で子供達の体力が向上し、足腰が強くなります。遠い所までお散歩する事もあり、うちの子供達も脚力がかなり付き、たくさんの距離を歩けるようになりました。体力作りは今後の子供たちの将来に重要なことだと思います狭山保育園には、とても感謝しているのです。私達園児の親は、この保育環境が気に入って、子供達を預けています。なので勝手に人気のない園だから無くしてしまおう！と数字を見て判断せず、よく意見を聞いてから決めるべきと考えます。たった一つの公立保育園です。東大和市で自慢できるとても素晴らしい保育園です。無くすことは反対です。子供たちは狭山保育園が大好きなので、子供たちを悲しませるようなことを子育てしやすい街と言われる東大和市がしてもいいのでしょうか？もう一度、検討すべき件と考えます。別の私立保育園と同様に建て替えをして下さい！歴史あるこの保育園に今後もずっと通わせます！！無くすことは認められないと思います！ 	<ul style="list-style-type: none"> 狭山地域につきましては、多摩湖と狭山丘陵を背景にした良好な住環境が維持され、都立東大和公園や都立狭山公園等も整備された、自然環境に恵まれた立地であると認識していますが、保育需要は、地域的に子育て世代が少ないことや送迎するのに不便であること、女性の就業率の上昇を見込んでも、狭山保育園における需要の拡大は、限定的なものになると考えています。狭山保育園の園舎を建替えて運営した場合、建設費として4億円以上、その後の運営費として年間2~3億円の経常的な費用が必要となると見込んでおり、昨今の市全般にわたる厳しい行財政状況の中で、今後、狭山保育園を建て替えて運営を行うことは困難であると考えています。